



本物力こそ桑名力

市長定例記者会見

令和5年5月30日

桑名市



本物力こそ桑名力

「長寿認定こども園」での 不適切保育事案について

「長寿認定こども園」での不適切保育事案について



私立「長寿認定こども園」に通う在園児の保護者から相談のあった不適切保育の各事案について、事実確認のため桑名市において子ども・子育て支援法第38条第1項に基づき実施した聴き取り調査において、不適切保育の事実を確認した。

当該施設の設置者が適正な教育・保育施設の運営をしていないと認められるため、子ども・子育て支援法第39条第2項に基づき三重県に対して、令和5年5月22日に、市が実施した調査結果を報告した。

<調査の概要>

当該施設に立ち入り調査を行い、当該施設の関係者から調査シートにより聴き取り調査を行った。

- ・ 聴取実施期間：令和5年4月28日（金）～5月18日（木）
- ・ 対象職員：（元）園長 以下当該認定こども園職員42名（パート含む）

<確認のとれた不適切保育の主な事案>

- ① 危険回避の行動以外にも、整列する際や着替えの時など腕や足を引っ張る行為が複数あった。
- ② トイレに決まった時間にしか行かせない行為が複数あった。
- ③ 本来、衛生的にも概ね13時までの給食時間だが、おやつの間まで食べさせていたことが複数あった。また、その際に、遊びやお昼寝の時間などもあり、部屋で給食を食べられないため、保育室の外や別のクラス（2歳児クラスなど）で給食を食べさせていたことが複数あった。
- ④ 複数の保育士が子どもに対して人格を尊重しない発言をしたり、乱暴な言動で接することがあった。
- ⑤ 行事の練習や言うことを聞かない時に保育室から出した（廊下に立たせた）。
- ⑥ 外国籍の児童に対して、厳しい口調で怒った。

<今後の桑名市としての対応方針>

1. 県と市との合同による特別監査の実施

- ・子ども・子育て支援法第38条第1項、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第19条第1項等の関係法令に基づく、県と市との合同による特別監査を早期に実施すべく、県と調整している。

2. 第三者による調査委員会の開催

- ・令和5年6月2日（金）に、公正・公平な立場から、調査結果の検討、再発防止策の検討、市の対応についての検証などを行う第三者による調査委員会（第一回）を開催する予定。（事務局：防災・危機管理課 危機管理室）

令和5年6月2日（金）13時30分～ 市役所3階第2会議室

※会議は非公開にて行います

※報道機関を対象に、会議冒頭の撮影可。

3. 保護者に対する不適切保育に関する調査の実施、相談・ケアの拡充

- ・今回、聴き取り調査等で発覚した不適切保育の事案を踏まえて、在園児や以前に在籍していた園児の保護者に対して、不適切保育に関する調査（アンケート形式）を新たに実施する。
- ・また、在園児及び以前に在籍していた園児やその保護者に対して、臨床心理士による個別相談・ケアを拡充していく。

4. 園への公立保育士派遣の拡充

- ・現在、公立保育士6名を交代で園に派遣し、指導・助言を行っているが、保育環境の安定を図るため、今後、更なる拡充を図っていく。

5. 調査結果により確認された事案の情報開示

- ・第三者調査委員会の調査、市の聴き取り調査、園独自の調査を踏まえて、確認された事案の詳細については可能な限り開示し、速やかな園の体制強化及び改善を求めていく。

6. 転園希望者に対しての特例措置の拡充

- ・既に退園届提出後も戻れる特例措置を実施しているが、保護者に対して新たに転園希望のアンケートを実施し、希望に沿って、受け入れ可能な保育所（園）との調整を図るなど特例措置を拡充する。

7. 不適切保育に関する研修会の開催

- ・市内公立・私立保育所（園）所（園）長、職員を対象とした不適切保育に関する研修会を開催する。（所（園）長向けは実施済み。職員向けは6月9日、11日に開催予定。※非公開にて行います。）

市議会定例会[6月]

提出議案の概要について



本物力こそ桑名力

令和5年6月定例会の主な議案



補正予算の規模

一般会計補正予算(第2号)	補正額	<u>10億9,958万8千円</u>
介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	補正額	<u>782万2千円</u>

補正予算の概要

◎ 一般会計(補正第2号)

- ・物価高騰の影響の中でも、栄養価を確保し継続的かつ円滑な小中学校・幼稚園及び保育所(園)給食の実施
- ・市内の中小企業の付加価値の向上、競争力強化を図ることを目的として実施する桑名商工会議所の事業を支援
- ・転入等の受付を執務室レイアウトの変更、窓口業務支援システムの導入などの業務改革を行うことで、来庁者と職員の負担軽減を図りながら、関連する手続きをワンストップで受付する「書かない、待たない、回らない窓口」を実現
- ・本多忠勝と千姫の大河ドラマ誘致に向け、今後のさらなる誘致活動を展開

ほか

条例の改正等

◎桑名市福祉医療費の助成に関する条例の一部改正について

子ども医療費の受給対象者年齢と窓口負担無料化の対象年齢を拡大することに伴い、所要の改正を行う。

◎桑名市プレイルーム条例の一部改正について

桑名市プレイルームの利用促進及び利用者の利便性向上を図るとともに、選べる桑名子育てリフレッシュ事業による活用を推進するため、所要の改正を行う。

◎工事請負契約の締結について(消防庁舎等再編整備事業)

消防本部や大山田分署とともに、大山田地区市民センターや大山田まちづくり拠点施設などを、一体の施設として整備する。

その他の発表事項



本物力こそ桑名力



本物力こそ桑名力

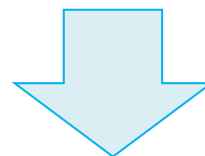
人口減少対策パッケージ14万リバウンドプラン

1. 移住・定住促進事業補助金の申請受付開始
2. 桑名駅周辺人口集積促進事業補助金の申請受付開始

フェーズ①
流入促進

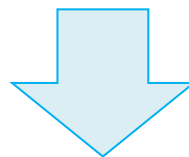
「生産年齢人口」の外部からの流入を促進する

1. 移住・定住促進事業補助金の申請受付開始
2. 桑名駅周辺人口集積促進事業補助金の申請受付開始



フェーズ②
定着環境整備

「生産年齢人口」が子育てしやすい環境を整える



フェーズ③
流出抑制等

今の子ども・若者の考えや気持ちに寄り添った施策を実施し将来の「生産年齢人口」を獲得・確保する

1. 移住・定住促進事業補助金の申請受付開始

移住・定住促進事業補助金の申請受付が6月
から開始します！

交付条件

- ①45歳以下であること
- ②転入日か住宅の引渡日のいずれかが令和5年4月1日以降であること
- ③取得した住宅の所有者であること
- ④住宅取得(リフォーム価格含む)が税込1,000万円以上であること 等

補助額

最大 **100万円**

※(基本) **60万円**

(加算)①若年夫婦(29歳以下) **30万円**

②市内企業就業 **10万円**



東京圏一極集中の是正等のために実施されている、「移住支援事業補助金」と併用して申請することができます。(補助額: 単身者60万円、2人以上の世帯100万円、子育て世帯加算100万円)

1. 移住・定住促進事業補助金の申請受付開始

○移住・定住促進事業補助金スマート申請

logoフォームを使用し、オンラインでのスマート申請を実施します！

申し込みフォームで事前申請をし、その後必要書類も原則データで送付していただきます。

申込フォームやQRコードは桑名市ホームページや、SNS、広報に掲載します。

申請をオンラインにすることで、手続きの簡素化、ペーパーレス化、デジタル化の推進を図ります。

専用窓口を開設します。
連絡先:SDGs推進課 0594-24-5402



1. 移住・定住促進事業補助金の申請受付開始

○住宅ローン金利の優遇等措置

移住・定住促進事業補助金の要件に合う方については、市内金融機関様と連携協力し、住宅ローン金利の優遇等措置を行います。



三十三銀行

金利引き下げプラン（-0.1%優遇）の適用条件の一つとして「桑名市外から桑名市に移住」を追加。

桑名三重信用金庫

住宅ローンコンシェルジュを置き、桑名市に移住される方から相談を受け、アドバイスを行う。

十六銀行

年ごとに応じ金利引き下げプランを受けられる「住宅ローン桑名市移住・定住プラン」を制定。

大垣共立銀行

住宅ローン「移住・定住」優遇プランの制定を予定。

2. 桑名駅周辺人口集積促進事業補助金の申請受付開始

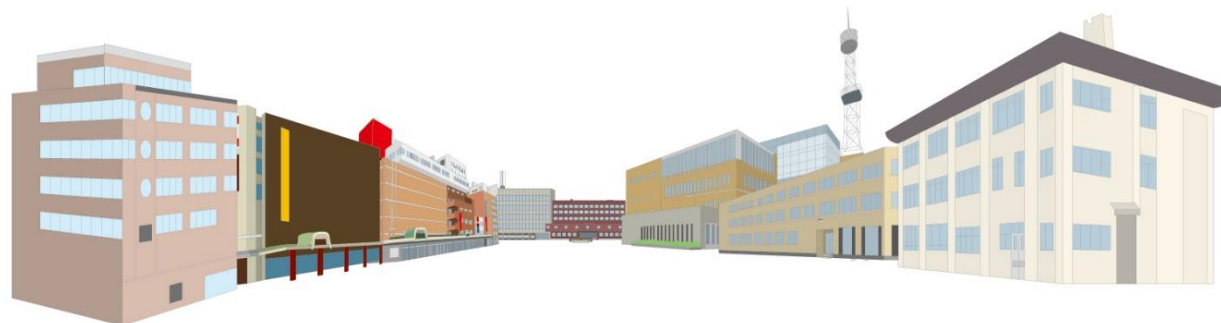
桑名駅周辺人口集積促進事業補助金の申請受付が6月から開始します！

交付条件

- ①特別用途地区内で建築される建築物であること
 - ②工事着手が令和5年4月1日以降であること
 - ③新規居住スペース20戸以上であること
 - ④延べ面積が1,000㎡以上であること
- 等

補助額

対象建築物当たり **1,000万円**



2. 桑名駅周辺人口集積促進事業補助金の申請受付開始

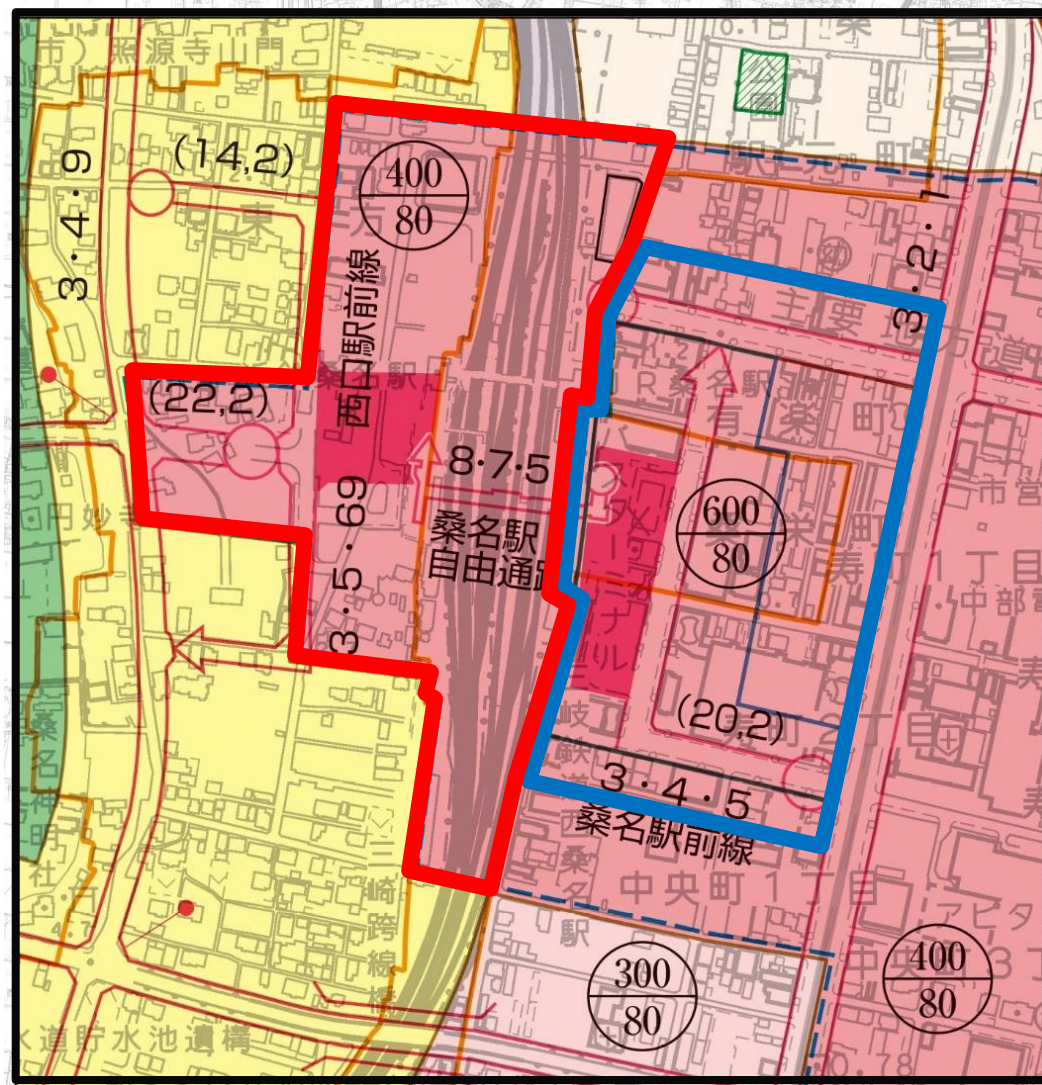
特別用途地区について

第1段階 (H30.4)

第2段階 (R3.9)

青枠、赤枠エリアの部分が本事業の対象エリアです。

桑名駅付近拡大図



桑名市人口減少対策パッケージ “14万”リバウンドプラン



フェーズ① 流入促進

令和5年度
対策拡充

「生産年齢人口」の外部からの流入を促進する

R5当初

- ・移住・定住促進事業
- ・桑名駅人口集積促進事業
- ・桑名ファンクラブ拡大事業 など

フェーズ② 定着環境整備

令和5年度
対策拡充

「生産年齢人口」が子育てしやすい環境を整える

R5当初

- ・桑名市版子ども応援手当(児童手当拡大対応)
- ・子ども医療費の拡充
- ・選べる桑名子育てリフレッシュ事業 など

フェーズ③ 流出抑制 等

令和5年度
事業開始

今の子ども・若者の考えや気持ちに寄り添った施策を実施し
将来の「生産年齢人口」を獲得・確保する

R5当初

- ・出会い・結婚支援事業
- ・若者共創社会実現事業

待った無しの人口減少に対し、フェーズに応じた施策をパッケージングし、緊急的に実施。
行財政改革の成果(財政好転)を活かし、機動的な財政出動を行うと共に大胆な一手を打つ！



本物力こそ桑名力

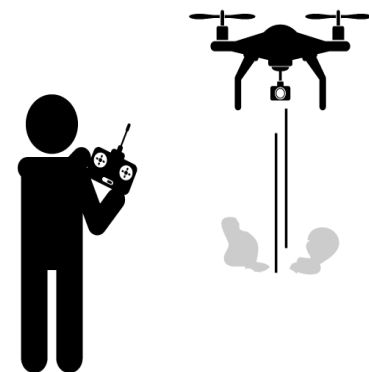
桑名市消防本部 ドローン隊配備



令和5年6月1日から、消防長直轄部隊として
小型無人航空機「ドローン」の運用を開始します。

【ドローン隊の概要】

- ・名称: 桑名消防ドローン隊
- ・機体: 2機
 - ・1号機(総務省消防庁より無償配備)
 - ・2号機
- ・操縦者: 桑名市消防職員6名(パイロット養成講習受講者)



●ドローン導入の目的①

火災における焼損状況や
部隊活動状況の確認

火災原因調査における
俯瞰撮影

山岳・水難救助活動にお
ける地上隊が活動困難な
エリアでの搜索



ドローンより撮影 上空30mより



桑名市消防本部 ドローン隊配備

●ドローン導入の目的②

災害現場の映像を伝送

消防本部



映像配信クラウド
(総務省消防庁)



①～③の機器で撮影した災害現場等の映像を伝送装置「DiCaster」でLIVE配信

ライブ配信視聴

①ドローン



又は

②ビデオカメラ



又は

③スマートフォン



総務省消防庁



市災害対策本部



消防長
ipad



市災害対策本部PC
(TVモニター)

消防長ipad又は市災害対策本部PCから各部長ipadへ「zoom」でLIVE映像を共有

● 配備機体

1号機

HAYATE(ハヤテ)



ハイスパックドローン(総務省消防庁配備)

- ・カメラ(8K+赤外線)
- ・自律制御飛行
- ・**地図画像作成(県内初のシステム)**
- ・防水性能
- ・機体寸法 約50cm四方
- ・飛行時間 約37分(1充電) 予備バッテリー4式

● 配備機体

2号機

MAVIC(マビック)



- ・カメラ(5.1K)
- ・高度操縦支援システム
- ・自動追尾撮影システム
- ・機体寸法 約35cm四方
- ・飛行時間 約45分(1充電)
- (予備バッテリー 4式)

ドローン隊 発隊式を行います

日時 令和5年 6月1日(木)
10時00分～10時30分
場所 桑名市消防本部 2階 研修室

発隊式終了後にドローンのデモンストレーション飛行を実施します



本物力こそ桑名力

ふるさと納税×

障害者就労支援×

桑名竹取物語事業



商品名

竹灯籠三二

寄附額

10,000円
(3本セット)

提供事業者

就労継続支援B型事業所
こんぱす(桑名市多度町多度1643-2)



竹灯籠3本(泡、花火、ハートの柄)
サイズ:H280mm、Φ90±5mm
※自然物のためサイズにばらつきが
あります。

事業者情報

「こんぱす」は、竹林の再生や竹資源の経済的循環を創出することを目的とした桑名竹取物語事業化協議会(会長:蛭川泰好氏)にも加盟しています。

ランプシェードとして使用でき、お部屋のインテリアに最適です。



販売所：
竹細工のお店
月姫(かぐや)

「こんぱす」が製造した竹細工は、多度の店舗でも購入可能となっています。

竹灯籠以外にも約50種類の竹細工を販売。



第70回桑名市民展記念事業 はしもと みお氏 講演会



第70回市民展記念事業 はしもと みお氏 講演会



本物力こそ桑名力

日時 令和5年7月15日(土)13時30分から

会場 柿安シティホール(桑名市民会館) 小ホール

テーマ 暮らしのそばにある 感じる 創る
～ 0歳から参加できる美術のおはなし ～

料金 無料

申込 6/15(木)9時から専用申込フォームにて受付
(<https://logoform.jp/f/KUsCP>)



定員 先着270席

同時開催 「ちいさな木彫展」

はしもと みお氏の作品を展示します

日 時 7月15日(土)13:00~17:00
7月16日(日) 9:30~16:30

会 場 柿安シティホール
(桑名市民会館) 小ホール

料 金 無料 **申 込** 不要



本物力こそ桑名力

桑名水郷花火大会の開催について

桑名水郷花火大会の開催について

●桑名水郷花火大会の概要

- ・開催日時 7月29日(土)
19時30分～20時25分(予定)

※雨天時は7月30日(日)に順延

- ・開催場所 揖斐川河畔

- ・昨年からの変更点

飲食制限の撤廃 → 屋台の出店あり



有料席の拡大 → 最大観覧者数 5,000人から約14,000人

- ・インターネット配信の実施

リアルな花火をメタバース空間で提供

花火大会を仮想空間で楽しむサービスの提供

※詳細は後日、桑名市観光サイトで



桑名水郷花火大会の開催について

●入場チケットの販売

1. 販売時期及び購入方法

市内在住の方に先行販売・・・6月5日(月)開始 ※カメラマン席を除く

一般販売・・・6月19日(月)開始

※購入については楽天チケット特設サイトで

※先行販売で完売となる場合があります

※詳細は後日、桑名市観光サイトでお知らせします

2. 入場チケットの販売価格



座席の新設

- ・イス席A
- ・イス席C
- ・カメラマン席

一般観覧エリア ¥3,500 (7000人)

4人用スペース ¥16,000 (300枠※1200人)

2人用スペース ¥8,000 (300枠※600人)

カメラマン席 ¥20,000 (20人)

イス席A ¥10,000 (200席)

イス席B ¥8,000 (240席)

イス席C ¥6,000 (800席)

●協賛及びボランティア募集

1. 花火大会協賛の募集

協賛金額に応じて、入場チケットの配布枚数や宣伝内容が異なります。

		協賛金額	配布枚数	宣伝内容
①	一般招待席	1万5千円～30万円未満	2～16枚	プログラム・ホームページ
②	特別招待席(イス席)	30万円～	25枚～	プログラム・ホームページ・インターネット配信

2. ボランティアの募集

大会翌日(7月30日) 清掃活動
(住吉浦休憩施設に集合、午前5時より開始)

※協賛及びボランティアの詳細については、桑名市観光協会までお問い合わせください(電話0594-21-5416)。